

令和6年度「調布市防災教育の日」の実施結果（概要）について

1 実施日・場所 令和6年4月27日（土）

市立全小・中学校28校，大町スポーツ施設（市統一テーマ訓練のみ）

2 事業概要等

(1) 事業概要

	学校教育活動(小学校例)	市統一テーマ訓練「避難所開設訓練」
8:45	1校時 防災啓発講話 (保護者・地域へ公開)	
9:30		
9:45	2校時 「命」の授業 (保護者・地域へ公開)	9:45 市職員・地域の方集合 ・一日の流れの確認
10:30		避難所開設訓練 ・避難スペース設置，避難所受付準備 ・避難所体験の準備 等
10:45	3校時 安全指導 11:00 発災	
11:00	避難訓練・引取訓練 ・校庭への避難 ・講評(校長・副校長) ・保護者による引取	
11:20	下校 避難所体験 (小6児童・中3生徒とその保護者)	避難所体験 ・小6児童，中3生徒とその保護者に体験(任意参加) ・避難所受付，備蓄品，避難スペースなどの確認・体験
12:00		ハイブリッド発電機・特設公衆電話の設置 意見交換(訓練振返り，課題抽出等) 片付け・終了報告
13:15		訓練終了

(2) 学校教育活動

ア 「命」の授業・防災啓発講話

令和元年度以来5年ぶりに保護者・地域の方向けに授業公開を実施し，児童・生徒に命の尊さや「自らの命は自らが守る」意識を高める「命」の授業を実施しました。また，調布消防署員及び国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所職員による，地震・水害をテーマにした防災啓発講話（録画）の視聴や，東日本大震災の被災地等の講師による，実体験に基づく防災啓発講話を実施しました。

イ 避難訓練・引取訓練

全学年一斉に避難訓練を実施し，校庭への避難を行うとともに，各学校から保護者宛に「すぐーる（調布市学校安全・安心情報配信システム）」を用いて引渡し時刻等を周知のうえ，保護者による引取訓練を実施しました。

(3) 市統一テーマ訓練「避難所開設訓練」

訓練テーマを「避難所開設訓練」と題し，避難所開設時に各学校避難所に参集する市職員及び地区協議会等の地域の方との協働により，令和元年台風19号における避難所開設時の課題を踏まえた訓練を実施しました。

【訓練内容】校門・校舎・体育館の開錠方法の確認，建物利用調査，図上訓練，防災備蓄倉庫確認，避難所体験（小6児童・中3生徒及びその保護者対象），防災行政無線送受信訓練，ハイブリッド発電機模擬設置訓練，特設公衆電話の設置訓練 等

【訓練参加者数】 897人（市職員434人・教員77人・地域住民386人）

(4) その他

市統一テーマ訓練に参加いただく地域の方が学校の授業をご覧いただけるよう，訓練開始時間を1校時終了時刻以降に変更して実施しました。

3 当日の様子

(1) 学校教育活動（「命」の授業・防災啓発講話，避難訓練・引取訓練）

◆VR防災体験車による震災疑似体験

（国領小学校）



◆東日本大震災の復興に尽力された方による

講話（ライブ配信）（神代中学校）



◆校庭への避難訓練（富士見台小学校）



◆校庭への避難訓練（神代中学校）



(2) 市統一テーマ訓練「避難所開設訓練」

◆避難所体験（避難スペース体験）

（北ノ台小学校）



◆避難所体験（携帯トイレ設置体験）

（八雲台小学校）

